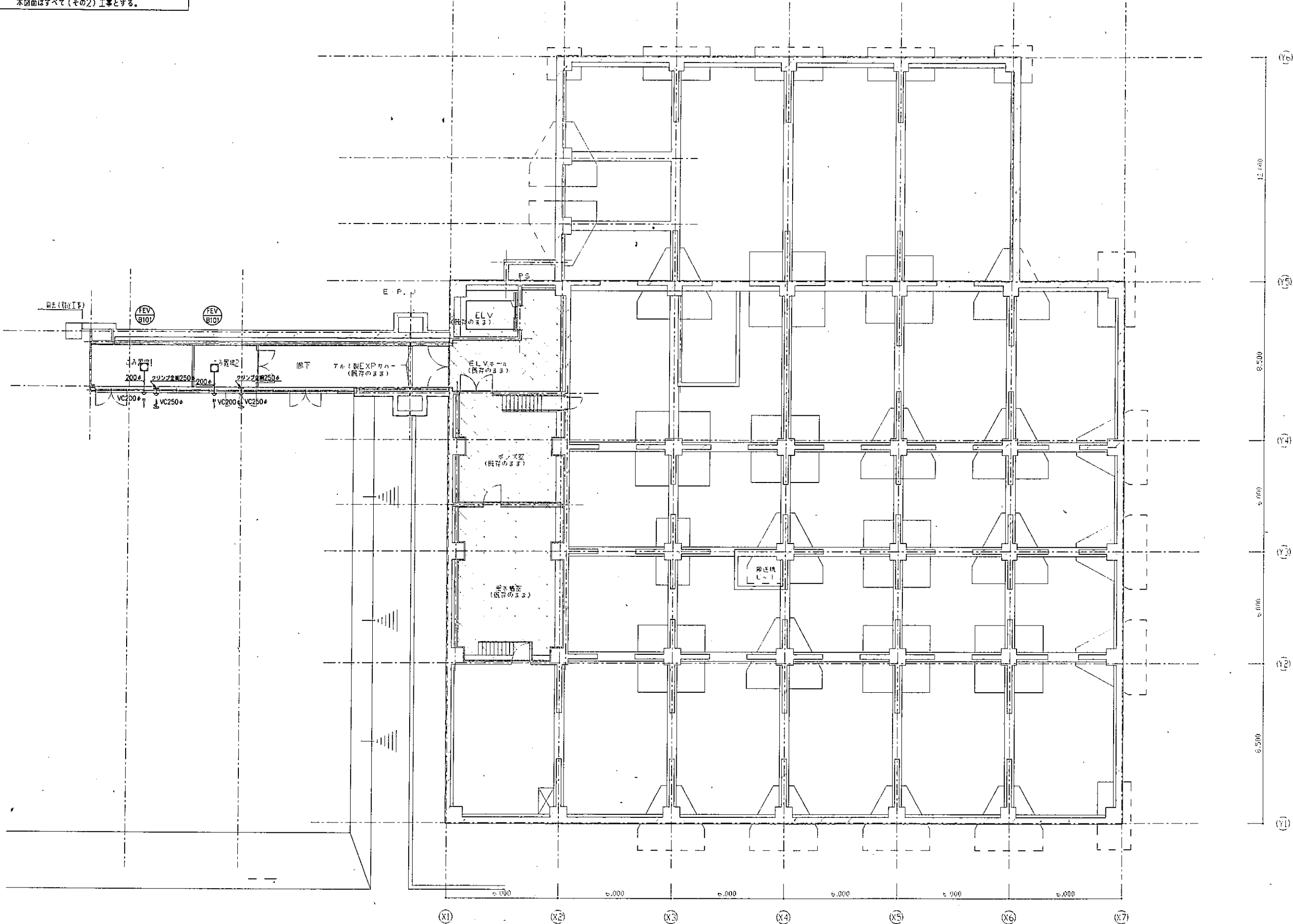


本図面はすべて(その2)工事とする。



	実用／備考	記名	捺印	製 図	機 図	納品検査
代 表 設計者	一級建築士 第27467号	佐藤 利也				
用 意 設計者	一級建築士 第18637号 設備設計一級建築士	倉田 雅史		2013. 7. 19	2013. 7. 12	2013. 7. 16

订正	特記
----	----

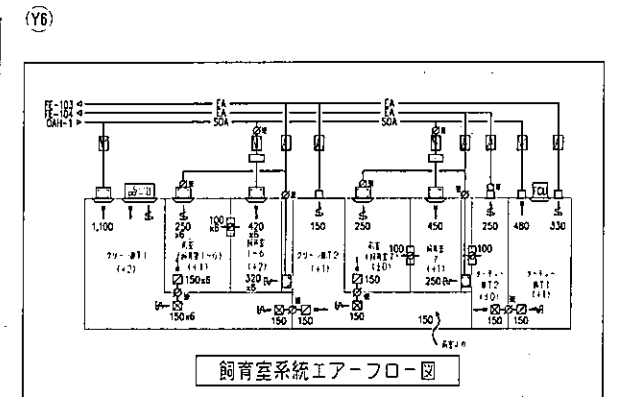
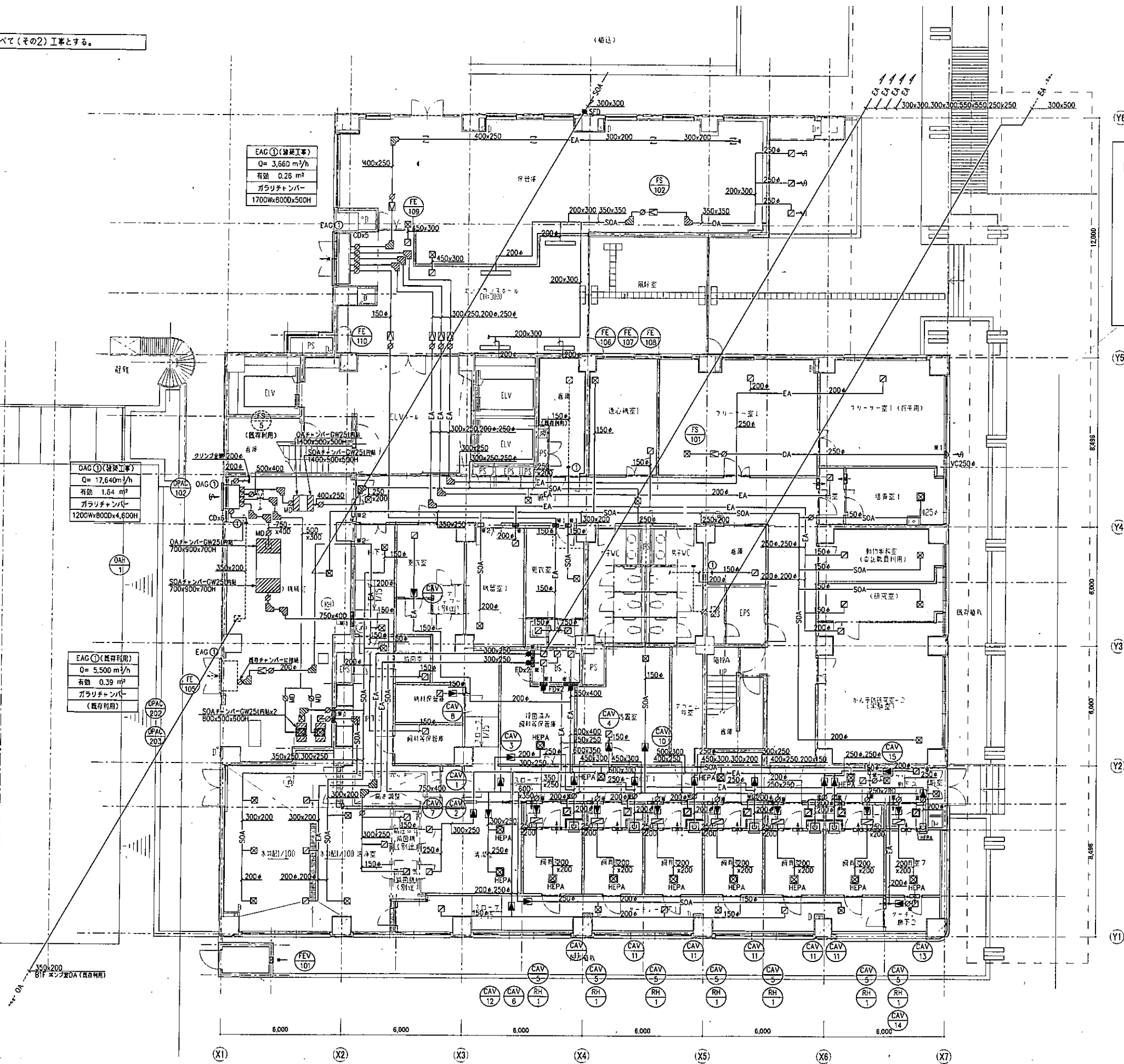
がんセンター東館改修機械設備（その2）工事

埼玉県病院局 がんセンター建設課					
部長	課長	副課長	主幹	主任	技師

図面内容	空調設備 地下1階ダクト平面図
縮尺	1/100(A1), 1/200(A3)

4116
機械設備図

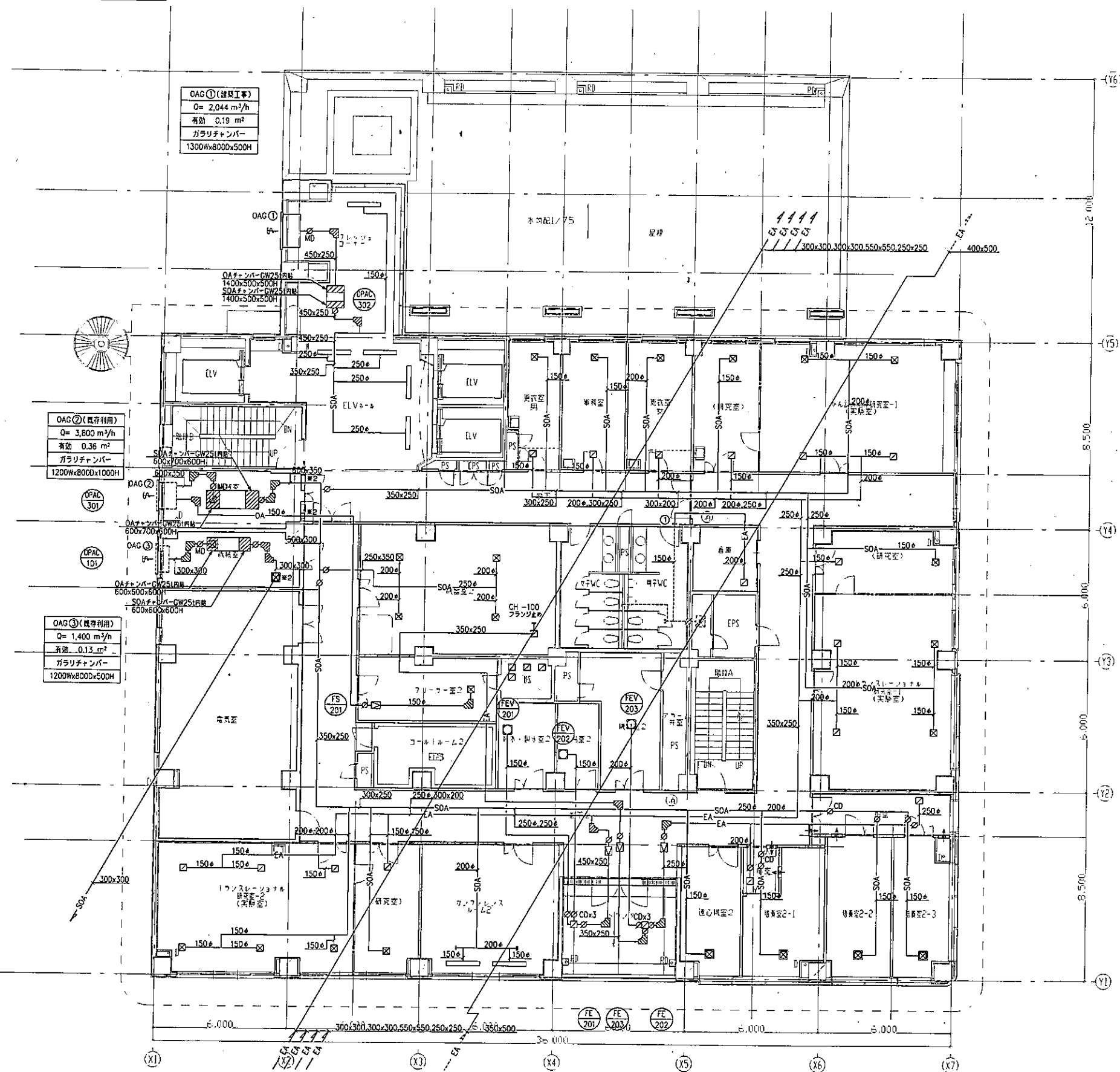
本図面はすべて（その2）工事とする。








凡例	記号	名称
		HEPAフィルターユニット
		高性能フィルターユニット
		減圧ダンパー（壁付）
		消音チャンバー（内貼25t）
		消音エルボ（内貼25t）

注) 1. 窓用のダンパーはノーリークダンパー（高気密ダンパー）とする。
2. ①は既設ダクト接続を示す。
3. ※1は、ダクトの配気費別途を示す。
4. ※2は、ダクトの配気費別途採算利用を示す。
5. 持ち込みダンパーは、VD（風量調整ダンパー）とする。
6. ----- は、既存設備を示す。
7. ----- は、新設設備を示す。
8. SOAは、外気処理給気ダクトを示す。
9. ガラリチャンバーは、点検口4500円とする。

本図面はすべて(その2)工事とする。



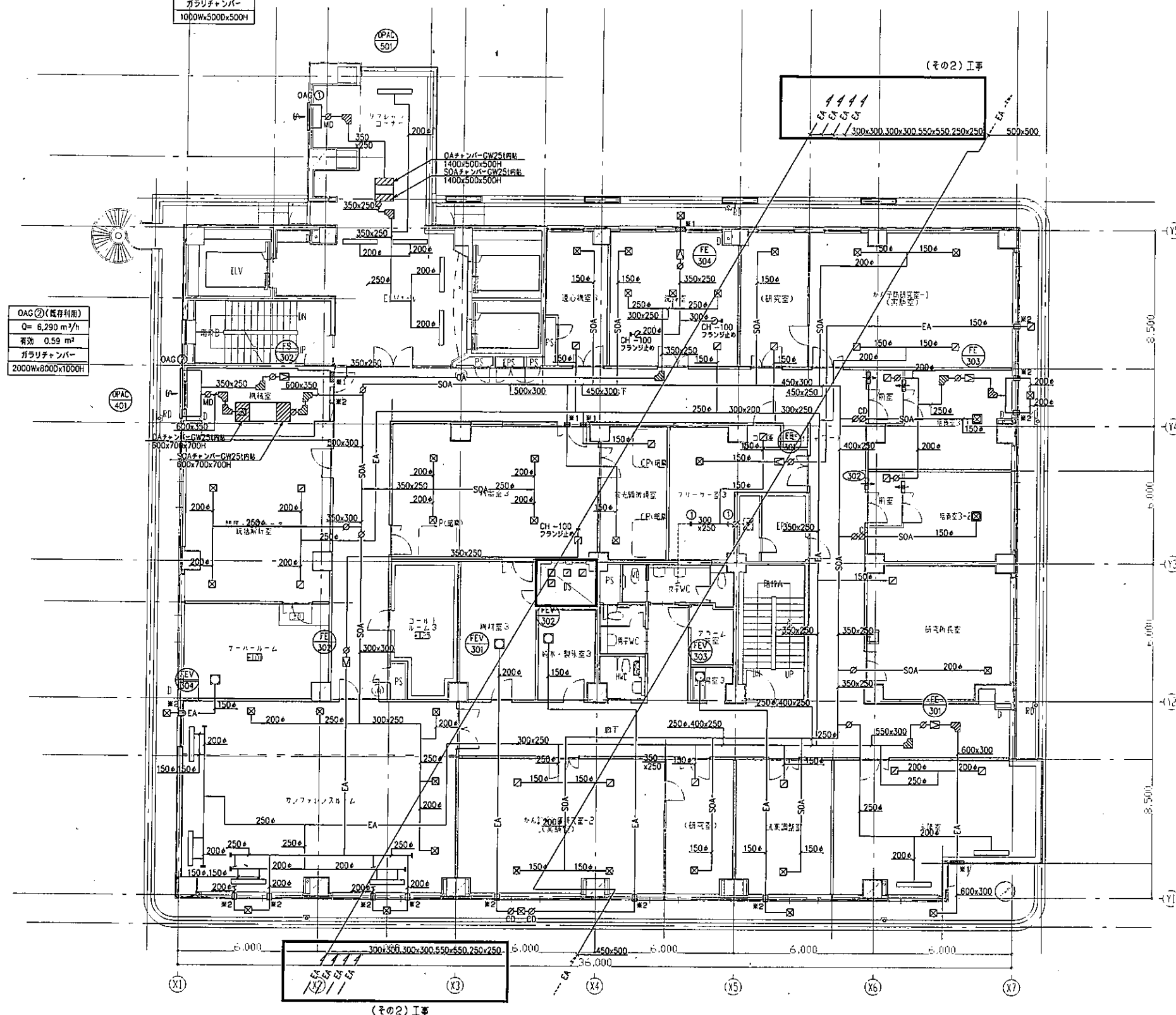
凡例	
記号	名称
	HEPAフィルターユニット
	高性能フィルターユニット
	波差圧ダンパー（要付）
	消音チャンバー（内貼25t）
	消音エルボ（内貼25t）

注) 1. 印刷のダンパーはノーマルダンパー（高気密ダンパー）とする。
2. ①は既設ダクト接続を示す。
3. 案1は、ダクトの躯体直通面を示す。
4. 案2は、ダクトの躯体直通開口利用を示す。
5. 対応なきダンパーは、VD（風量調整ダンパー）とする。
6. ——— は、既存設備を示す。
7. ——— は、新設設備を示す。
8. SOAは、外気処理給気ダクトを示す。
9. ガラリチンパーは、給気口450口付とする。

本図面の 内設備は(その2)工事とする。
その他はすべて(その3)工事とする。

OAG ①(建築工事)
Q= 1,470 m³/h
有効 0.14 m²
ガラリチャンバー
1000Wx5000x500H

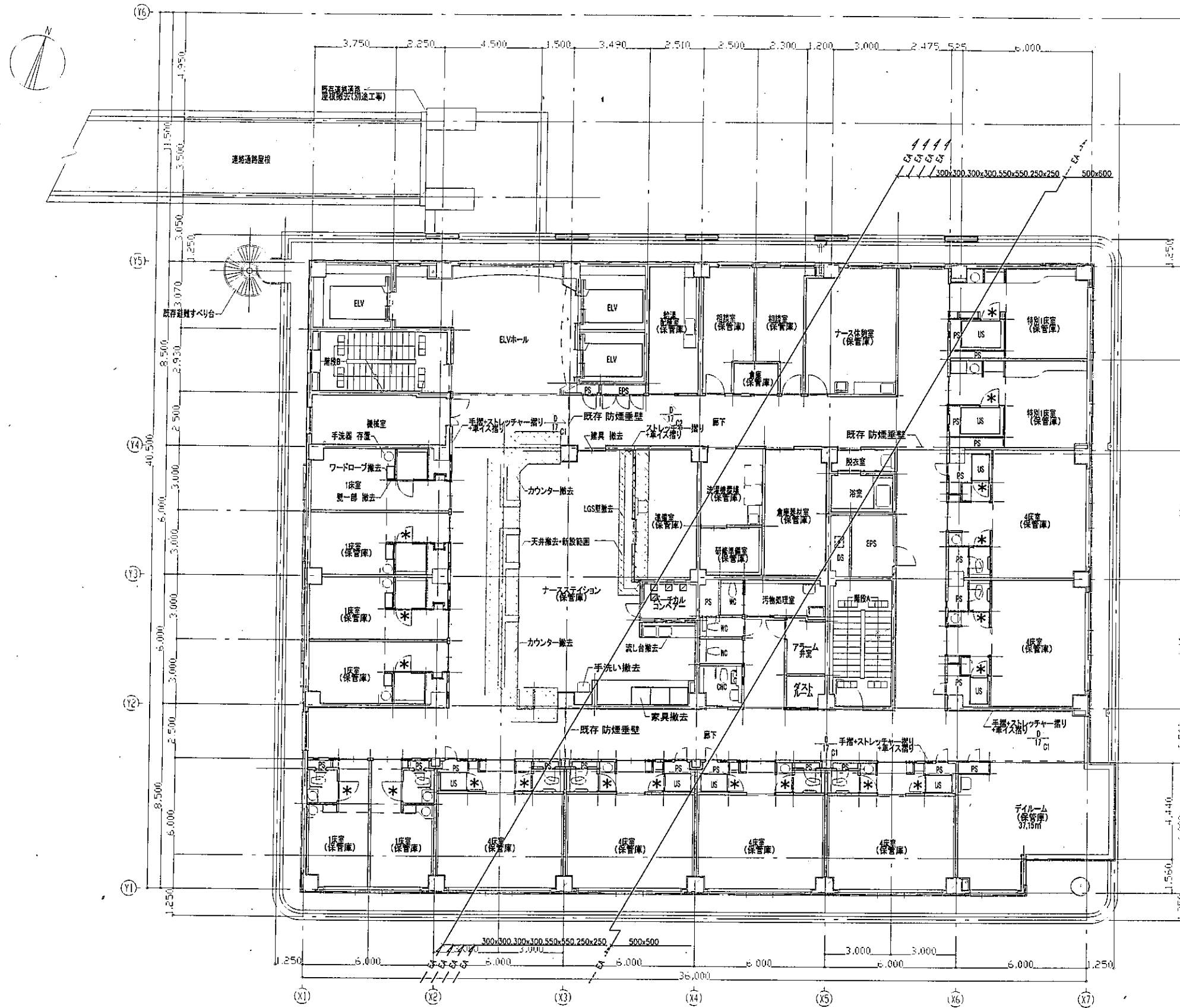
OAG ②(既存利用)
Q= 6,290 m³/h
有効 0.59 m²
ガラリチャンバー
2000Wx8000x1000H



記号	名称
HEPA	HEPAフィルターユニット
高効率	高効率フィルターユニット
減圧ダンパー	減圧ダンパー(配付)
消音チャンバー	消音チャンバー(内装25L)
消音エルボ	消音エルボ(内装25L)

- 注) 1. 印のダンパーはノリークダンパー(漏気密ダンパー)とする。
2. ①は既設ダクト接続を示す。
3. ②は、ダクトの断面積変更箇所を示す。
4. ③は、ダクトの断面積変更箇所を示す。
5. ④は、ダクトの断面積変更箇所を示す。
6. ⑤は、既設設備を示す。
7. ⑥は、新設設備を示す。
8. SOAは、外気処理給気ダクトを示す。
9. ガラリチャンバーは、高圧口4500口付とする。
10. Mは、マンメーターを示す。

本図面はすべて(その2)工事とする。



既存4階平面図
()内は改修後の室名を示す。

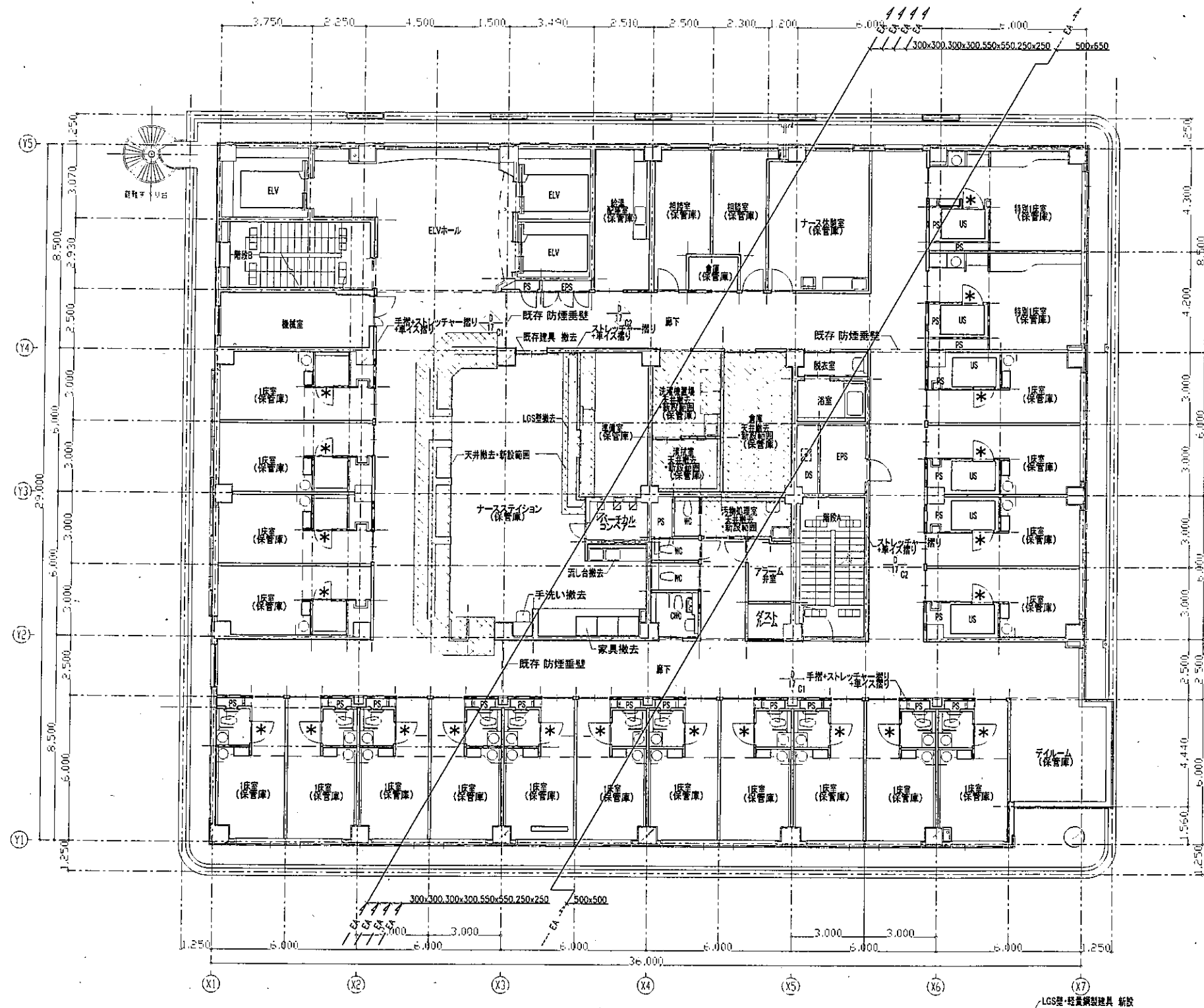
- 注> 1. ①は既設ダクト接続を示す。
2. --- は、既存設備を示す。
3. — は、新設設備を示す。

	資格/番号	氏名	印	制	日	月	年	印	氏名				
代表 設計者	一級建築士 第774723号	佐藤 利也			2013	7	10						
代表 設計者	一級建築士 第186371号 設備設計一級建築士 第752号	倉田 雅史			2013	7	12						

埼玉県病院局 がんセンター建設課					
部長	課長	副課長	主幹	主任	技師

図面内容		図面番号	
空調設備 4階ダクト平面図		4120	
縮尺	1/100(A1),1/200(A3)	区分	機械設備図

本図面はすべて(その2)工事とする。



注) 1. ①は既設ダクト接続を示す。
2. 特記なきダンパーは、VD(風量調整ダンパー)とする。
3. ----- は、既存設備を示す。
4. ——— は、新設設備を示す。

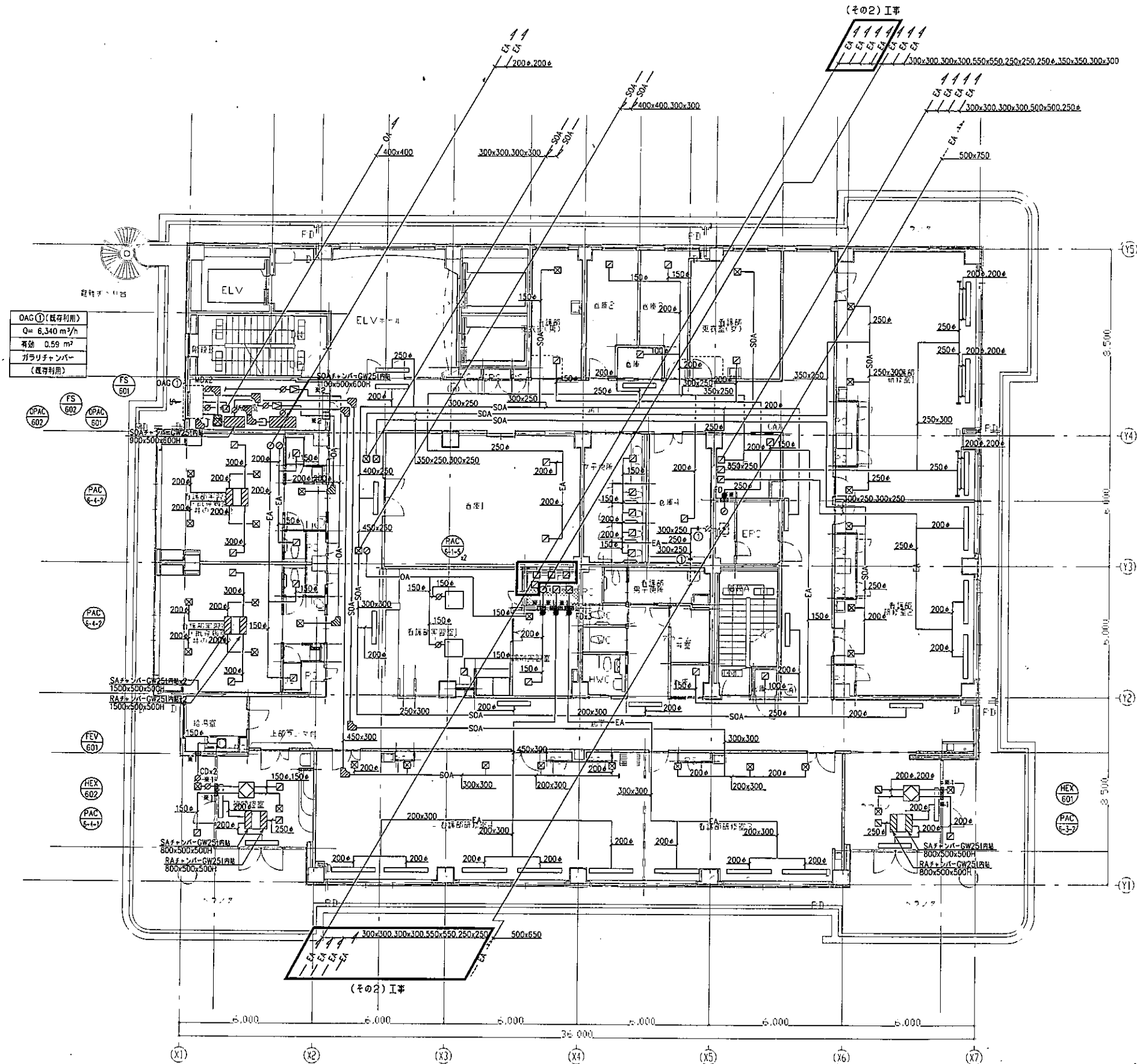
既存5階平面図

()内は改修後の室名を示す。

* :既存US、WC扉 施錠の上四周シール処理(MS-2)

— LGS壁・轻量鋼製建具 新設

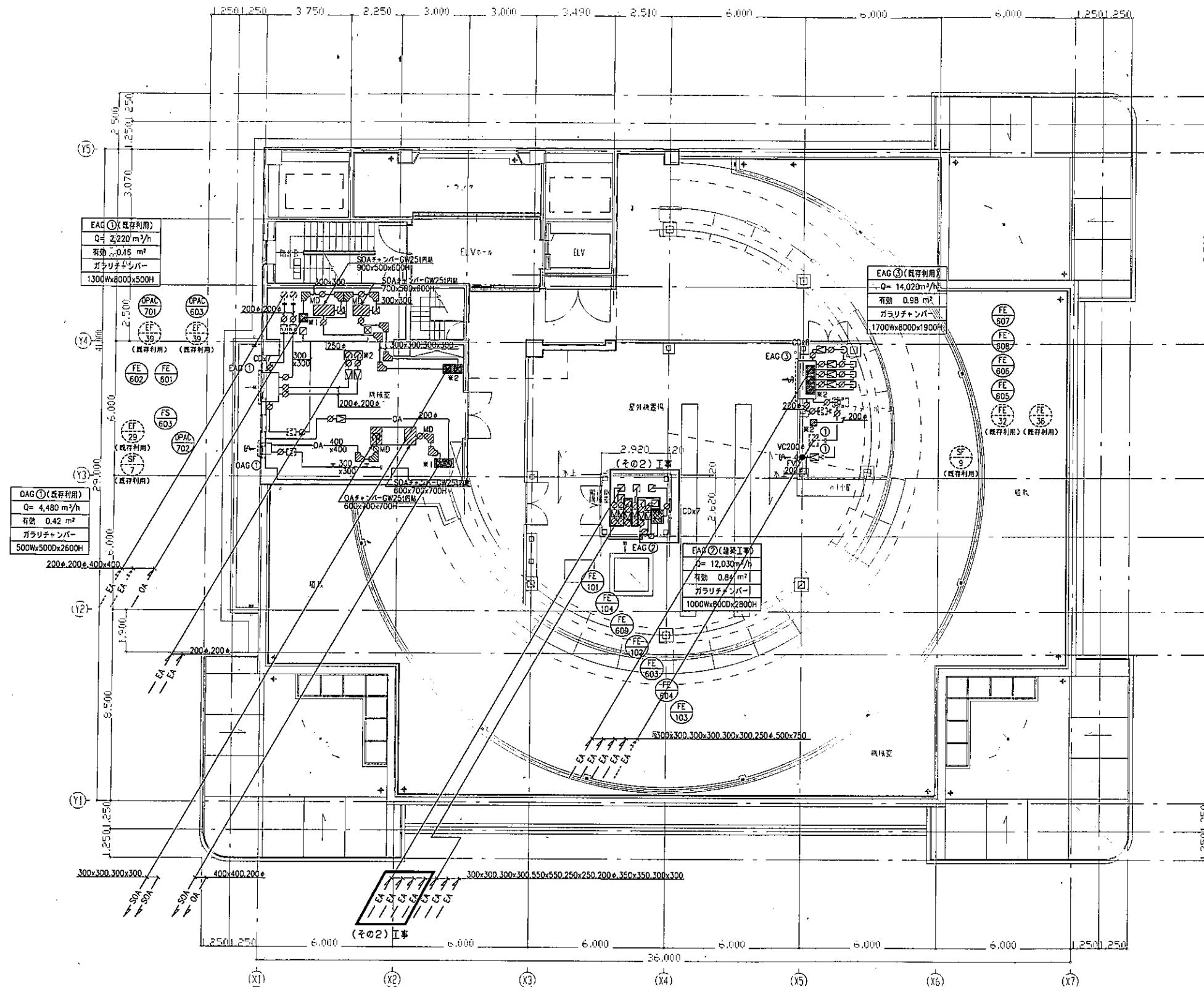
本図面の 内設備は(その2)工事とする。
 その他はすべて(その3)工事とする。



凡例	記号	名称
	HEPA	HEPAフィルターユニット
	高圧	高圧フィルターユニット
	+	逆流防止ダンパー(壁付)
	+	消音チャンバー(内装25t)
	+	消音エルボ(内装25t)

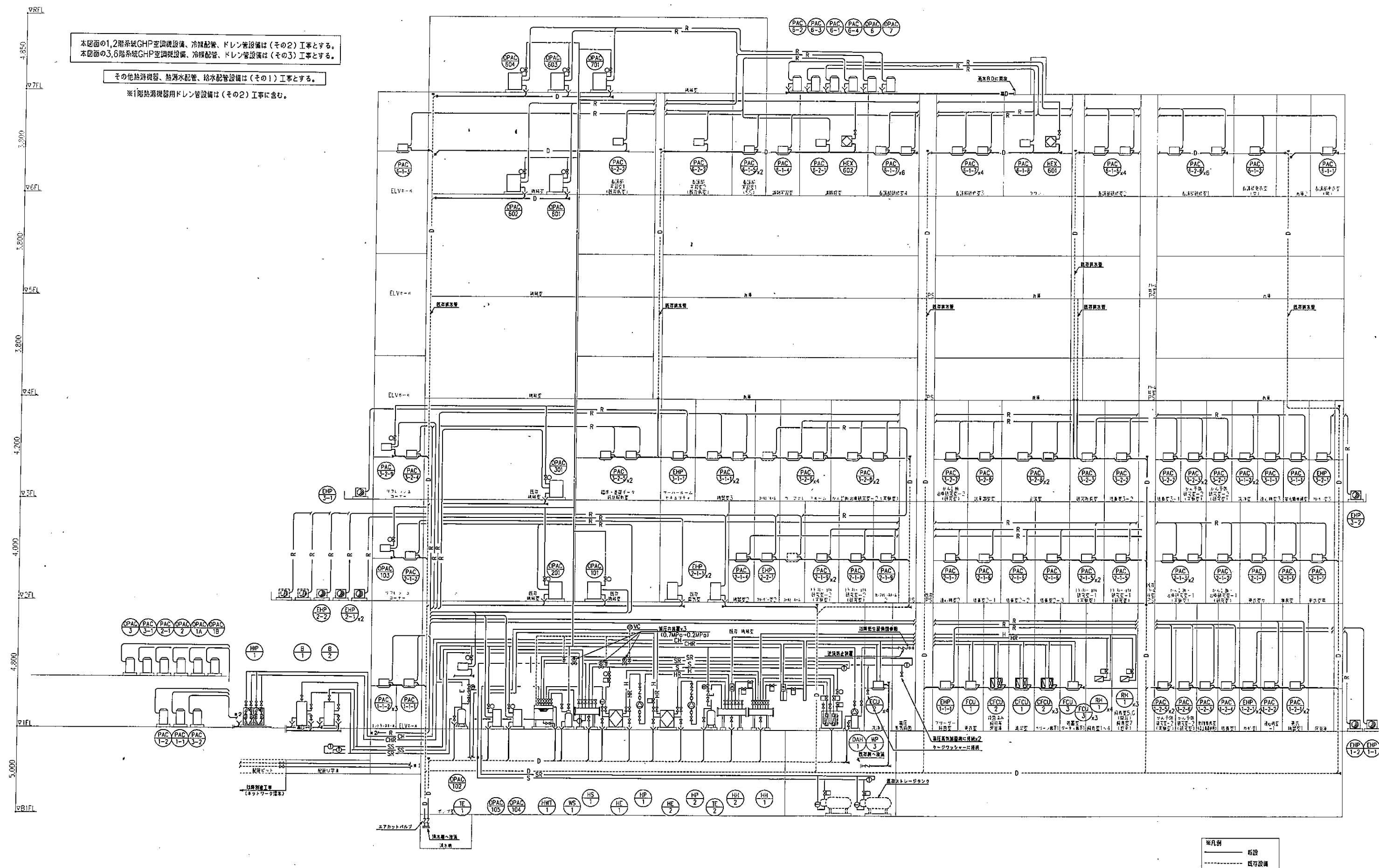
- 注) 1. 米印のダンパーはノーリークダンパー(高気密ダンパー)とする。
 2. ①は既設ダクト接続を示す。
 3. ※1は、ダクトの配管通過箇所を示す。
 4. ※2は、ダクトの配管通過既設開口利用を示す。
 5. 4t2は、ダクトの配管通過既設開口利用を示す。
 6. 〇は、既設設備を示す。
 7. 〇は、新設設備を示す。
 8. SOAは、外気導入給気ダクトを示す。
 9. ガラリチャンバーは、点検口450φ付とする。


本図面の 内設備は(その2)工事とする。
 その他はすべて(その3)工事とする。



凡例	名称
 	HEPAフィルターユニット
 	高性能フィルターユニット
 	減圧ダンパー(雙付)
 	活弁チャンバー(内装25t)
 	消音エルボ(内装25t)

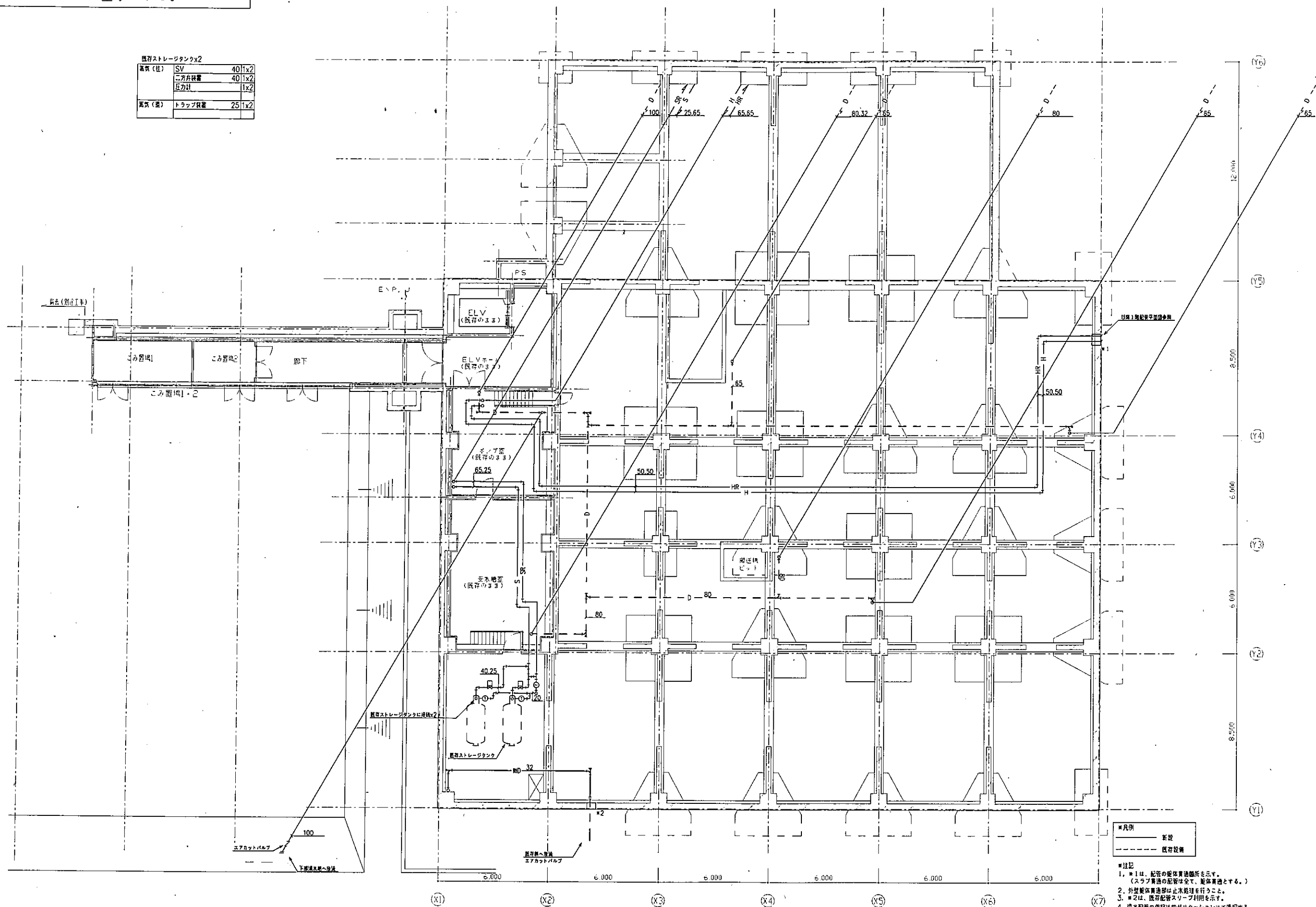
注) 1. 黒印のダンパーはノーリークダンパー(漏気密ダンパー)とする。
 2. ①は既設ダクト接続を示す。
 3. ②は、ダクトの配管通過箇所を示す。
 4. ③は、ダクトの配管通過既設開口利用を示す。
 5. ④は、減圧ダンパーは、VD(風量調整ダンパー)とする。
 6. ----- は、既設設備を示す。
 7. ----- は、新設設備を示す。
 8. SOAは、外気処理給気ダクトを示す。
 9. ガラリチャンバーは、吊钩口450口付とする。



<div></div> <div>株式会社 山下設計 YAMASHITA SEKKEI INC. ARCHITECTS, ENGINEERS & CONSULTANTS</div>	<table><tr><th>資格/番号</th><th>記名</th><th>機印</th><th>製 造</th><th>供 出</th><th>納品機番</th><th></th></tr><tr><td>代 表 設計者</td><td>一級建築士 佐藤 利也 第274763号</td><td></td><td>2012. 7. 10</td><td>2013. 7. 12</td><td>2012. 7. 16</td><td></td></tr><tr><td>協 理 設計者</td><td>一級建築士 栗田 雅史 第176577号</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>図 面 設計者</td><td>設備設計一級建築士 栗田 雅史 第159号</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						資格/番号	記名	機印	製 造	供 出	納品機番		代 表 設計者	一級建築士 佐藤 利也 第274763号		2012. 7. 10	2013. 7. 12	2012. 7. 16		協 理 設計者	一級建築士 栗田 雅史 第176577号						図 面 設計者	設備設計一級建築士 栗田 雅史 第159号						訂正	特記	がんセンター東館改修機械設備 (その2) 工事	<table><tr><th colspan="6">埼玉県病院局 がんセンター建設課</th></tr><tr><th>部 長</th><th>課 長</th><th>副 課 長</th><th>主 幹</th><th>主 任</th><th>技 師</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						埼玉県病院局 がんセンター建設課						部 長	課 長	副 課 長	主 幹	主 任	技 師							図面内容 空調設備 配管系統図		図面番号 4124	
	資格/番号	記名	機印	製 造	供 出	納品機番																																																											
	代 表 設計者	一級建築士 佐藤 利也 第274763号		2012. 7. 10	2013. 7. 12	2012. 7. 16																																																											
協 理 設計者	一級建築士 栗田 雅史 第176577号																																																																
図 面 設計者	設備設計一級建築士 栗田 雅史 第159号																																																																
埼玉県病院局 がんセンター建設課																																																																	
部 長	課 長	副 課 長	主 幹	主 任	技 師																																																												
										縮尺 N.S.		区分 機械設備図																																																					

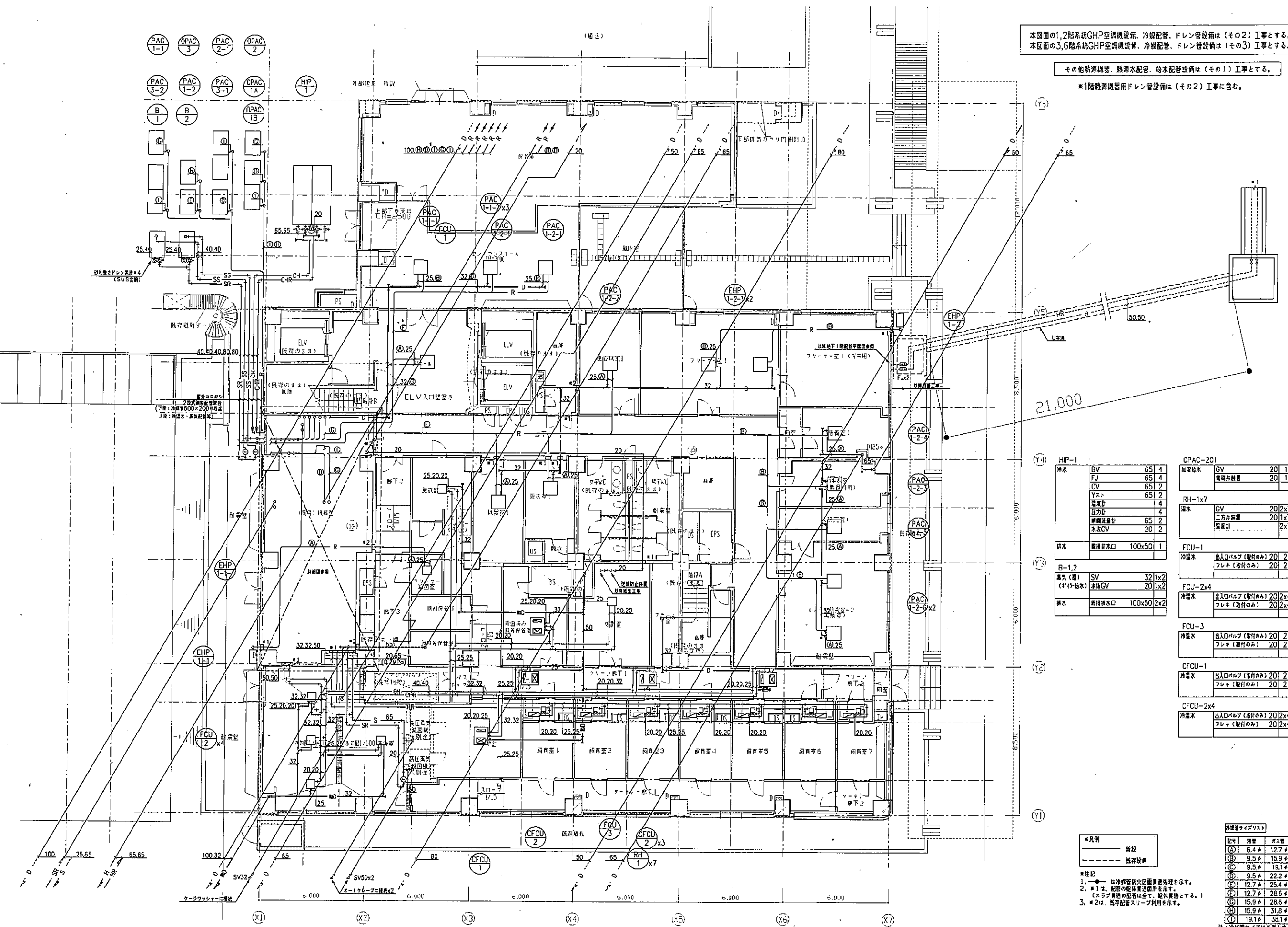
本図面は（その1）工事とする。

既存ストレージタンク×2		
高気（柱）	SV	401x2
高気（柱）	二方弁設置	401x2
高気（柱）	圧力計	1x2
高気（通）	トラップ設置	251x2



本図面の1,2階系統GHP空調機設備、冷媒配管、ドレン管設備は(その2)工事とする。
本図面の3,6階系統GHP空調機設備、冷媒配管、ドレン管設備は(その3)工事とする。

その他熱源機器、熱源水配管、給水配管設備は(その1)工事とする。
※1階熱源機器用ドレン管設備は(その2)工事に含む。



Y4	HHP-1	冷水	BV	65	4
			FJ	65	4
Y3	B-1,2	高気(高)	SV	32	1x2
		(※付給水)	水注GV	20	1x2
Y2	FCU-1	冷水	出入口バルブ(配管のみ)	20	2
			フレキ(配管のみ)	20	2
Y1	FCU-2x4	冷水	出入口バルブ(配管のみ)	20	2x4
			フレキ(配管のみ)	20	2x4

OPAC-201	加温給水	GV	20	1
		電圧昇降機	20	1
RH-1x7	温水	GV	20	2x7
		三方弁装置	20	1x7
FCU-3	冷水	出入口バルブ(配管のみ)	20	2
		フレキ(配管のみ)	20	2
CFCU-1	冷水	出入口バルブ(配管のみ)	20	2
		フレキ(配管のみ)	20	2
CFCU-2x4	冷水	出入口バルブ(配管のみ)	20	2x4
		フレキ(配管のみ)	20	2x4

冷媒管サイズリスト		
管径	長さ	ガス量
①	6.4	12.7
②	9.5	15.9
③	9.5	19.1
④	9.5	22.2
⑤	12.7	25.4
⑥	12.7	28.6
⑦	15.9	31.8
⑧	19.1	38.1

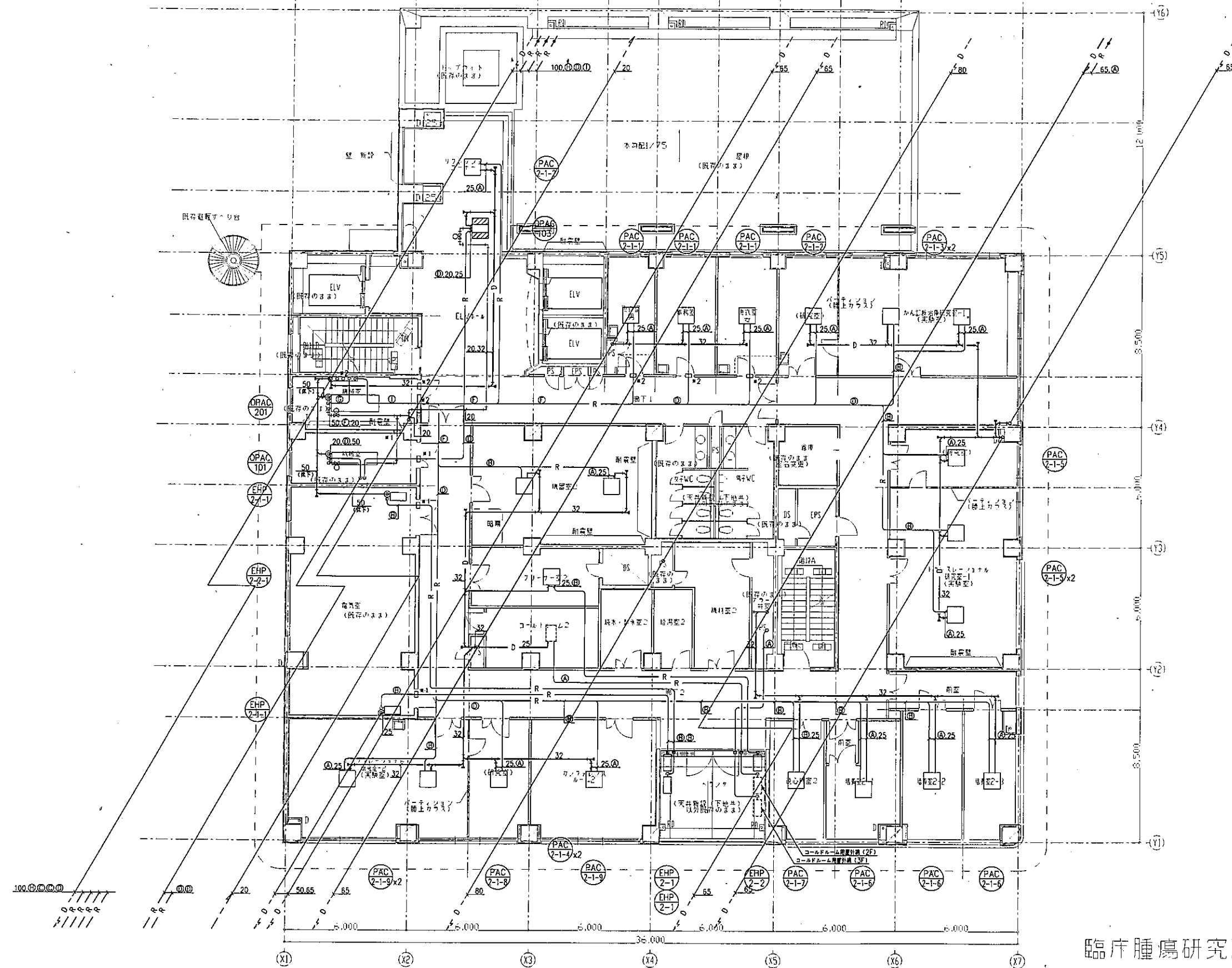
※凡例
—— 新設
--- 既設設備

※注記
1. —●— は冷媒管防火区画貫通部を示す。
2. ※1は、配管の配管位置図を示す。
(スラブ貫通の配管は全て、配管位置図とする。)
3. ※2は、既設配管スリーブ利用を示す。

注：冷媒管サイズは参考とする。

本図面の1,2階系統GHP空調機設備、冷暖配管、ドレン管設備は(その2)工事とする。
本図面の3,6階系統GHP空調機設備、冷暖配管、ドレン管設備は(その3)工事とする。

その他給水配管設備は(その1)工事とする。



OPAC-101			
加温給水	GV	20	1
加温給水	電磁弁設置	20	1
排水	空調機トラップ	50	1
排水	縦排排水口	100x50	1

OPAC-301			
加温給水	GV	20	1
加温給水	電磁弁設置	20	1
排水	空調機トラップ	50	1
排水	縦排排水口	100x50	1

OPAC-302			
加温給水	GV	20	1
加温給水	電磁弁設置	20	1

EHP-2-1-1x2			
排水	縦排排水口	100x50	1x2

●凡例
—— 新設
--- 既存設備

※注記
1. 冷媒管防火区画貫通処理を示す。
2. ※1は、配管の配管経路を示す。
(スラブ貫通の配管は全て、断熱処理とする。)
3. ※2は、既存配管スリーブ利用を示す。

冷暖房サイズリスト			
記号	縦径	ガス量	
①	6.4φ	12.7φ	
②	9.5φ	15.9φ	
③	9.5φ	19.1φ	
④	9.5φ	22.2φ	
⑤	12.7φ	25.4φ	
⑥	12.7φ	28.5φ	
⑦	15.9φ	31.8φ	
⑧	15.9φ	38.1φ	

注：冷暖房サイズは参考とする。

臨床腫瘍研究所

株式会社 山下設計
YAMASHITA SEKKEI INC.
ARCHITECTS, ENGINEERS & CONSULTANTS

資格/番号	記号	役名	氏名	就任	退任	補任
代 表 取締役	第174762号	佐藤 利也		2015. 7. 16	2015. 7. 12	2015. 7. 15
一級建築士	第151371号	設計主任 倉田 雅史				
設計者	設計者 一級建築士	第151371号				

がんセンター東館改修機械設備(その2)工事

埼玉県病院局 がんセンター建設課

部長	課長	副課長	主幹	主任	技 師

図面内容

空調設備 2階配管平面図

縮尺

1/100(A1), 1/200(A3)

図面番号

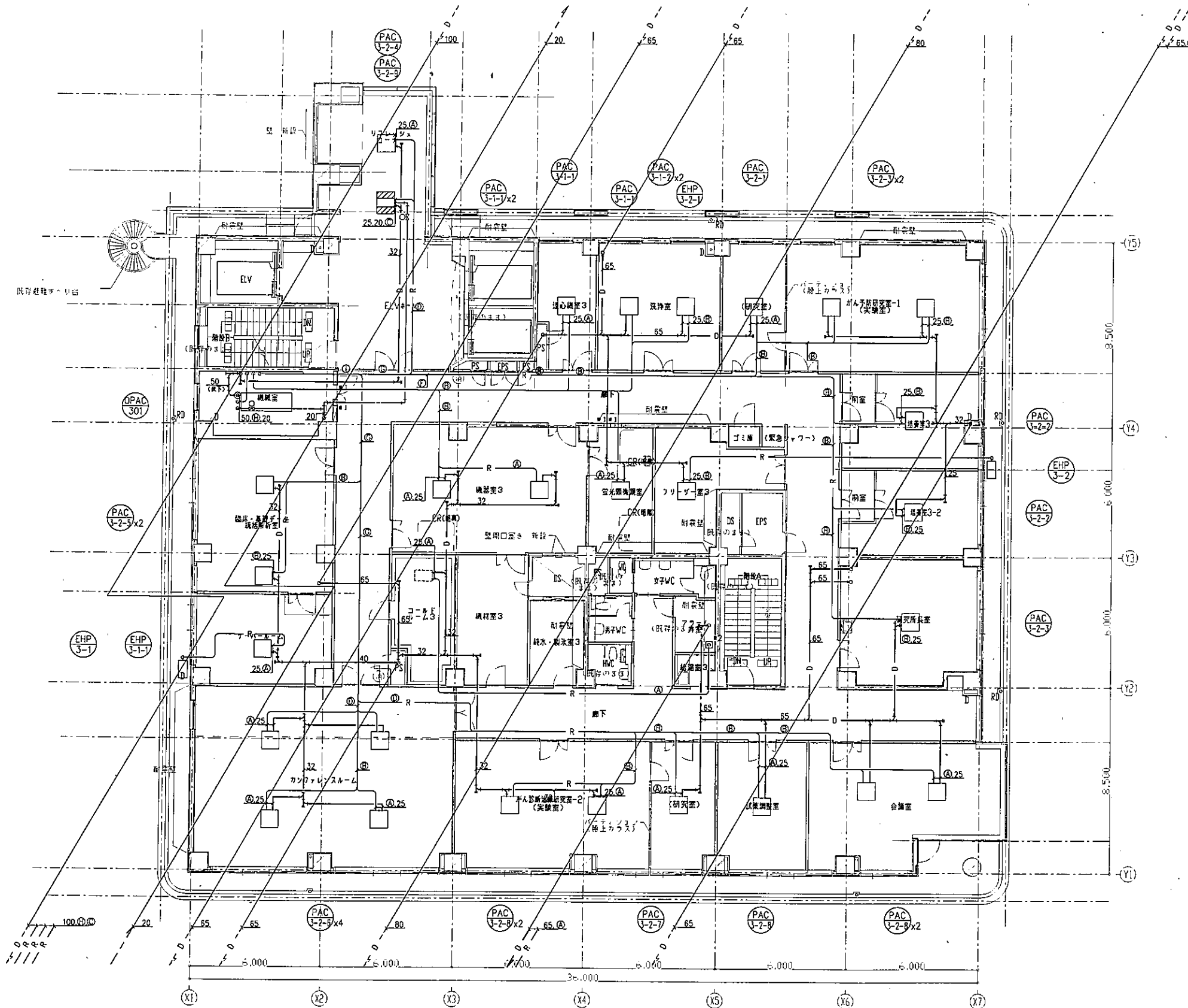
4127

区分

機械設備図

本図面は給水配管設備を除き、すべて（その3）工事とする。

給水配管設備は（その1）工事とする。



OPAC-401			
加圧給水	GV	20	1
	電磁弁装置	20	1
排水	空調機トラップ	50	1
	高圧排水口	100x50	1

OPAC-501			
加圧給水	GV	20	1
	電磁弁装置	20	1

●凡例	新設
---	既存設備

※注記
1. 一〇〇は冷媒管防火区画境界線を示す。
2. 〇1は、配管の配管位置を示す。
（スラブ裏面の配管は全て、配管位置とする。）
3. 〇2は、配管配管スリッパ利用を示す。

冷媒管サイズリスト			
記号	長さ	ガス管	
①	6.4	12.7	※
②	9.5	15.9	※
③	9.5	19.1	※
④	9.5	22.2	※
⑤	12.7	25.4	※
⑥	12.7	28.5	※
⑦	15.9	28.5	※
⑧	15.9	31.8	※
⑨	19.1	38.1	※

注：冷媒管サイズは参考とする。

臨床腫瘍研究所

株式会社 山下設計
YAMASHITA SEKKEI INC.
ARCHITECTS ENGINEERS & CONSULTANTS

代表 設計者	一級建築士 第174763号	佐藤 利也
担当 設計者	一級建築士 第186371号 建築設計一級建築士 第711号	倉田 雅史

2013. 7. 16 2013. 7. 12 2013. 7. 16

がんセンター東館改修機械設備（その3）工事

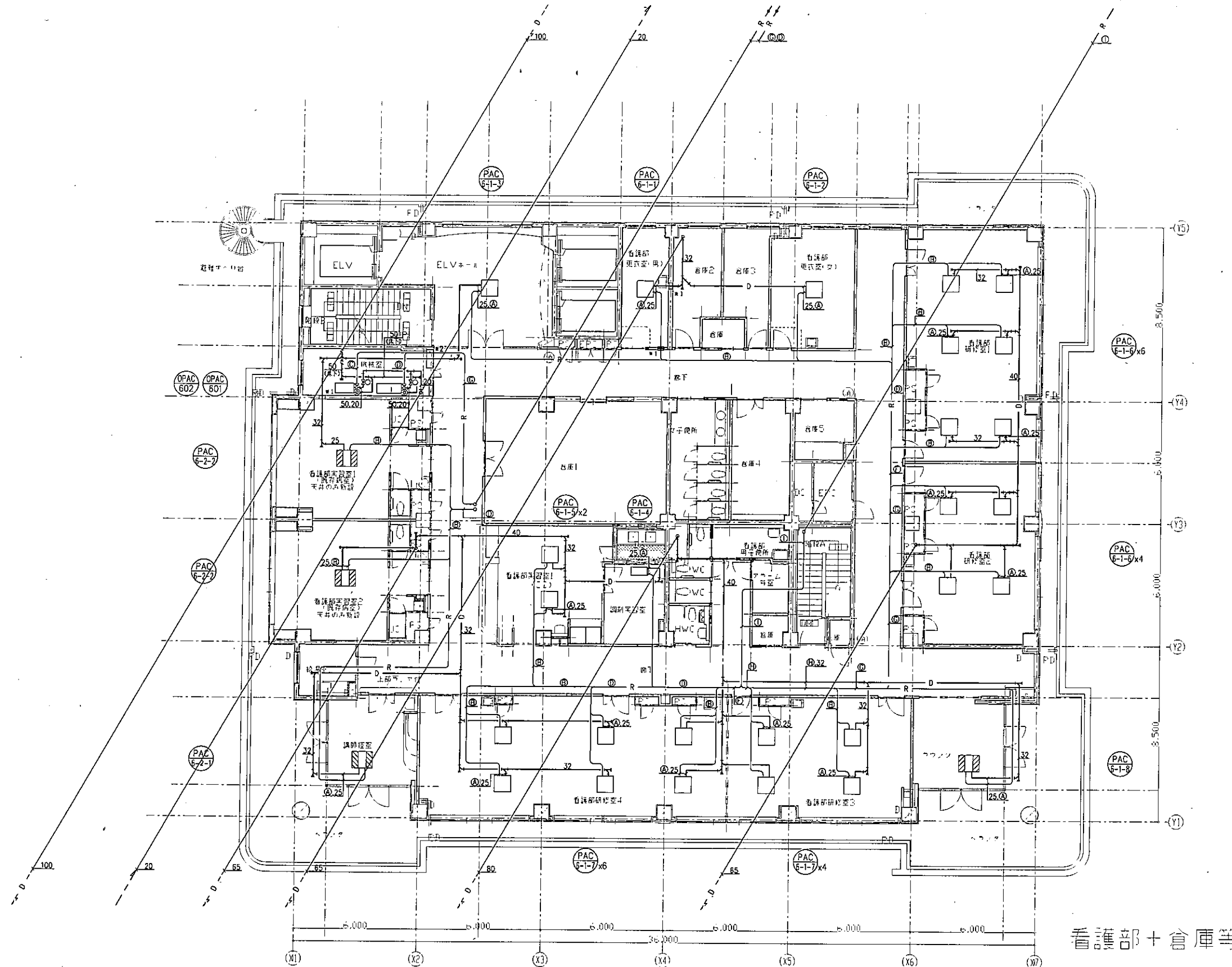
埼玉県病院局 がんセンター建設課					
部長	課長	副課長	主幹	主任	技師

図面内容	空調設備 3階配管平面図
縮尺	1/100(A1), 1/200(A3)

図面番号	4128
区分	機械設備図

本図面は給水配管設備を除き、すべて(その3)工事とする。

給水配管設備は(その1)工事とする。



看護部+倉庫等

OPAC-601			
加圧給水	GV	20	1
	電圧計設置	20	1
排水	汚水排水口	100x50	1
OPAC-602			
加圧給水	GV	20	1
	電圧計設置	20	1
排水	汚水排水口	100x50	1
HEX-601			
加圧給水	GV	20	1
HEX-602			
加圧給水	GV	20	1

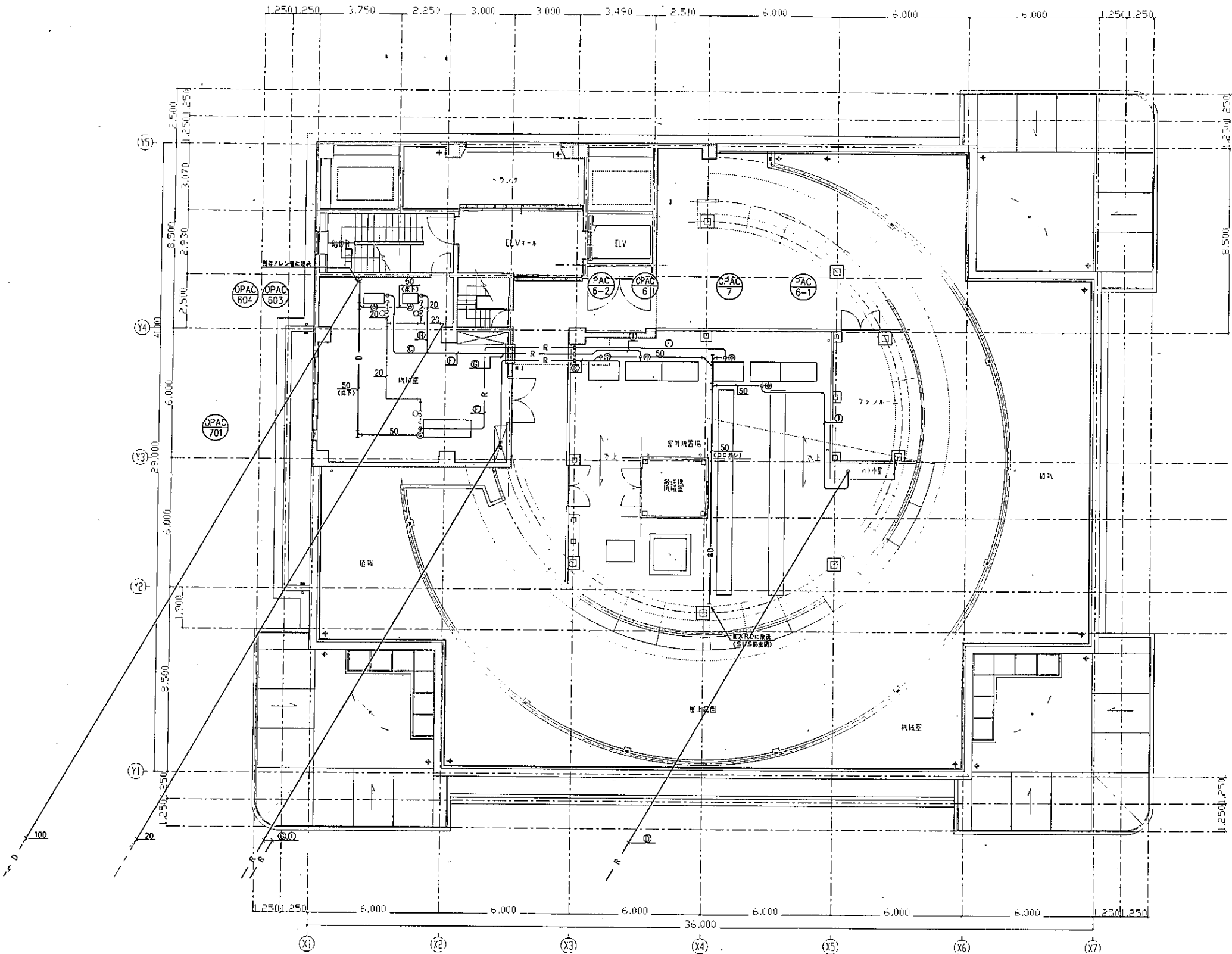
冷暖房サイズリスト		
記号	床面積	ガス量
①	6.4㎡	12.7℥
②	9.5㎡	15.9℥
③	9.5㎡	19.1℥
④	9.5㎡	22.2℥
⑤	12.7㎡	25.4℥
⑥	12.7㎡	28.5℥
⑦	15.9㎡	28.5℥
⑧	15.9㎡	31.8℥

※注記
1. 〓は冷暖房防火区画貫通処理を示す。
2. 〓は既設ドレン管を示す。
3. ※1は、配管の配管経路を示す。
(スラブ貫通の配管は全て、配管貫通とする。)

注：冷暖房サイズは参考とする。

本図面は給水配管設備を除き、すべて(その3)工事とする。

給水配管設備は(その1)工事とする。



OPAC-603		
加温給水	GV	20 1
電磁弁設置		20 1
排水	標準排水口	100x50 1
	空調機トラップ	50 1

OPAC-701		
加温給水	GV	20 1
電磁弁設置		20 1
排水	標準排水口	100x50 1
	空調機トラップ	50 1

OPAC-702		
加温給水	GV	20 1
電磁弁設置		20 1
排水	標準排水口	100x50 1
	空調機トラップ	50 1

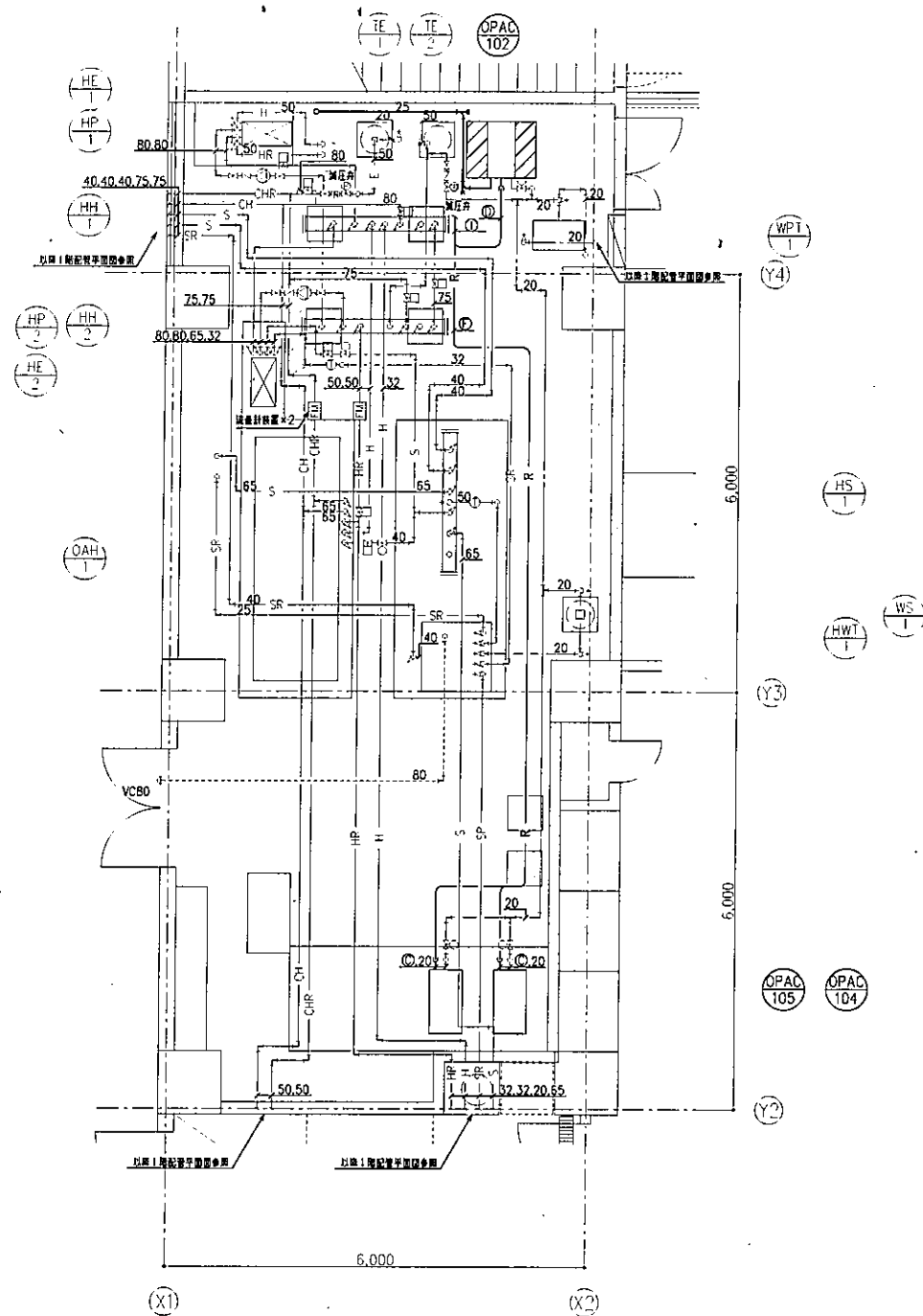
PAC・OPAC屋外機x6		
排水	標準排水口	100x50 1x4

冷暖房サイズリスト		
図号	容量	ガス量
①	6.4 #	12.7 #
②	9.5 #	15.9 #
③	9.5 #	19.1 #
④	9.5 #	22.2 #
⑤	12.7 #	25.4 #
⑥	12.7 #	28.6 #
⑦	15.9 #	28.6 #
⑧	15.9 #	31.8 #

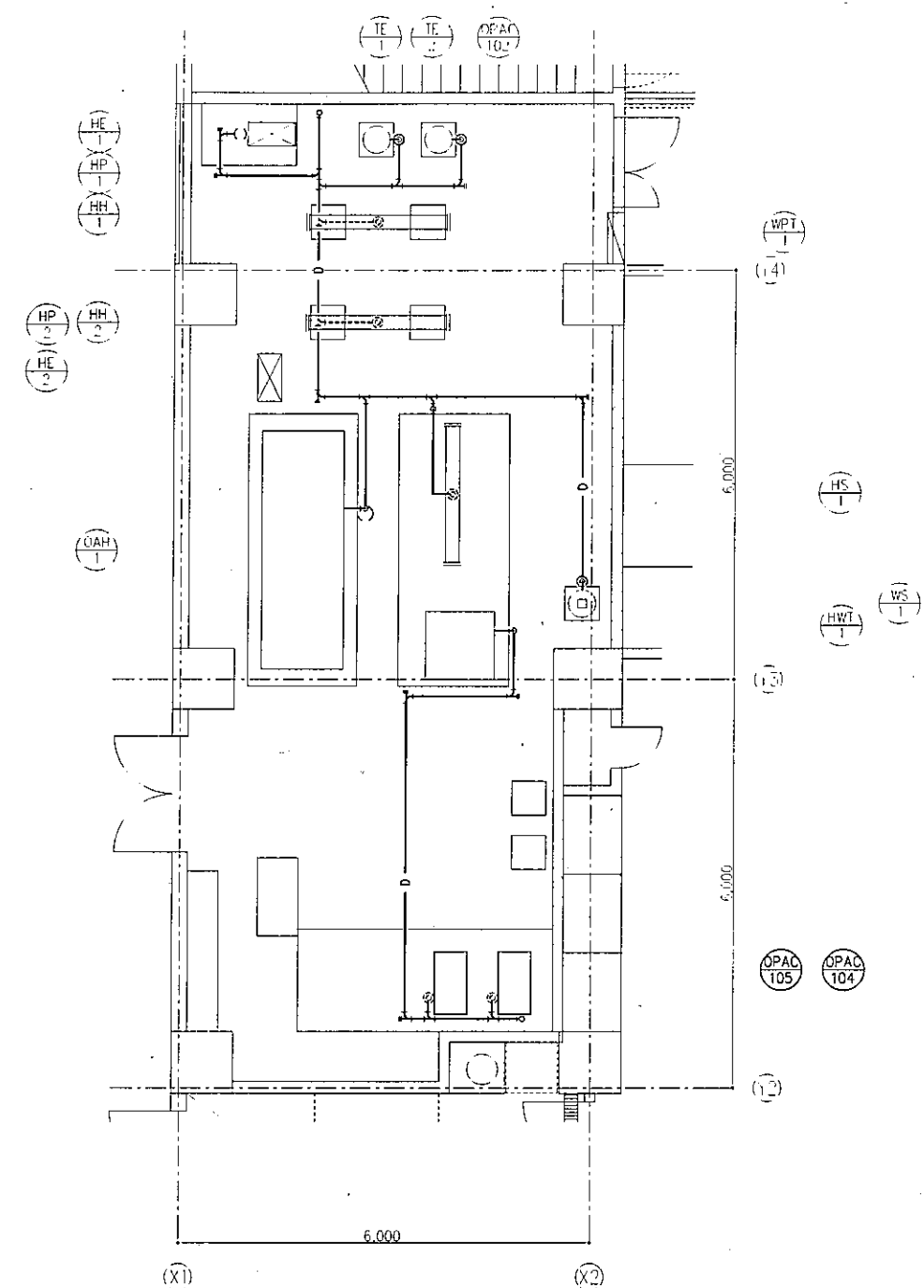
- ※注記
1. —●— は冷暖房防火区画貫通処理を示す。
2. ○は既設ドレン管を示す。
3. ※1は、配管の配管貫通箇所を示す。
(スラブ貫通の配管は全て、躯体貫通とする。)
4. 屋外冷暖房外装はSUSラッキンクとする。

注：冷暖房サイズは参考とする。

HE-1				HH-1			
高気(注)	SV	65	1	高気	BV	80	4
	二方弁装置	65	1		GV	50	2
	電磁弁装置	65	1		GV	32	1
	圧力計				GV(予備)	50	1
	圧力計				水垢GV	50	1
高気(注)	SV	32	1	排水	配管排水口	100x50	1
	トラップ装置	32	1				
	水垢SV	20	1				
排水	BV	80	2	HH-2			
	圧力計			高気	BV	80	4
	圧力計				BV	65	1
	圧力計				GV	50	1
	水垢GV	20	1		GV(予備)	50	1
	水垢GV	20	1		水垢GV	50	1
排水	配管排水口	100x50	1	排水	配管排水口	100x50	1
HE-2				HS-1			
高気	BV	80	4	高気(注)	SV	65	2
	圧力計				SV	50	2
	圧力計				SV	40	1
	水垢GV	20	2		SV(予備)	50	1
	水垢GV	20	2		水垢SV	50	1
排水	配管排水口	100x50	1	高気(注)	高圧トラップ装置	50	1
				排水	配管排水口	100x50	1
HP-1				OAH-1			
高気	BV	80	2	高気(注)	BV	65	2
	CV	80	1		二方弁装置	65	1
	圧力計				二方弁装置	65	1
	圧力計				圧力計		
	圧力計				圧力計		
	圧力計				水垢GV	20	1
排水	配管排水口	100x50	1	排水	GV	50	2
					二方弁装置	50	1
					二方弁装置	50	1
					圧力計		
					圧力計		
					水垢GV	20	1
HP-2				加温高気	SV	32	1
高気	BV	80	2		二方弁装置	32	1
	CV	80	1		電磁弁装置	32	1
	圧力計				圧力計		
	圧力計				圧力計		
	圧力計				圧力計		
排水	配管排水口	100x50	1	排水	配管排水口	100x50	1
WP-1,2				OPAC-102			
高気(注)	SV	32	2x2	加温給水	GV	20	1
(4'分給水)	FJ	32	2x2		電磁弁装置	20	1
	CV	32	1x2		電磁弁装置	20	1
	圧力計				電磁弁装置	20	1
	圧力計				電磁弁装置	20	1
	圧力計				電磁弁装置	20	1
排水	配管排水口	100x50	1	排水	配管排水口	100x50	1
					配管排水口	100x50	1
					配管排水口	100x50	1
WS-1				OPAC-202			
給水	GV	20	2	加温給水	GV	20	1
	水垢GV	20	1		電磁弁装置	20	1
	水垢GV	20	1		電磁弁装置	20	1
排水	配管排水口	100x50	1	排水	配管排水口	100x50	1
					配管排水口	100x50	1
					配管排水口	100x50	1
HWT-1				OPAC-203			
高気(注)	SV	40	1	加温給水	GV	20	1
(4'分給水)	SV	32	1		電磁弁装置	20	1
高気(注)	SV	50	1		電磁弁装置	20	1
	SV	32	1		電磁弁装置	20	1
	SV	25	1		電磁弁装置	20	1
	SV	20	1		電磁弁装置	20	1
給水	GV	20	1	排水	配管排水口	100x50	1
	水垢GV	32	1		配管排水口	100x50	1
	水垢GV	32	1		配管排水口	100x50	1
排水	配管排水口	100x50	1		配管排水口	100x50	1
					配管排水口	100x50	1
TE-2				WPT-1			
高気	GV	50	1	加温給水	GV	20	2
	水垢GV	20	1		GV	25	1
	水垢GV	20	1		GV	25	1
排水	配管排水口	100x50	1	排水	配管排水口	100x50	1
					配管排水口	100x50	1
					配管排水口	100x50	1
TE-1							
高気	GV	50	1				
	水垢GV	20	1				
	水垢GV	20	1				
排水	配管排水口	100x50	1				

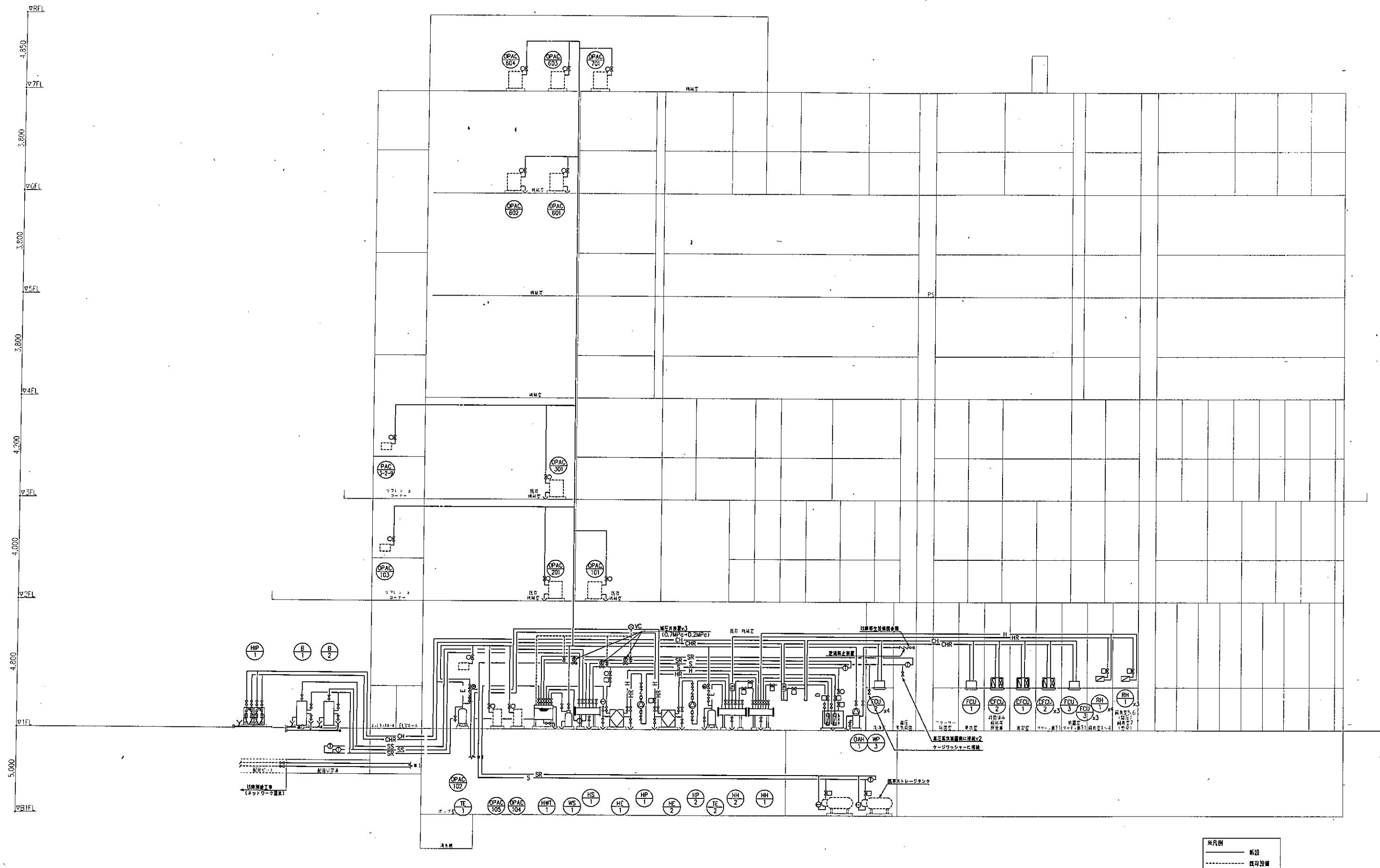



既存機械室配管詳細図(上部)



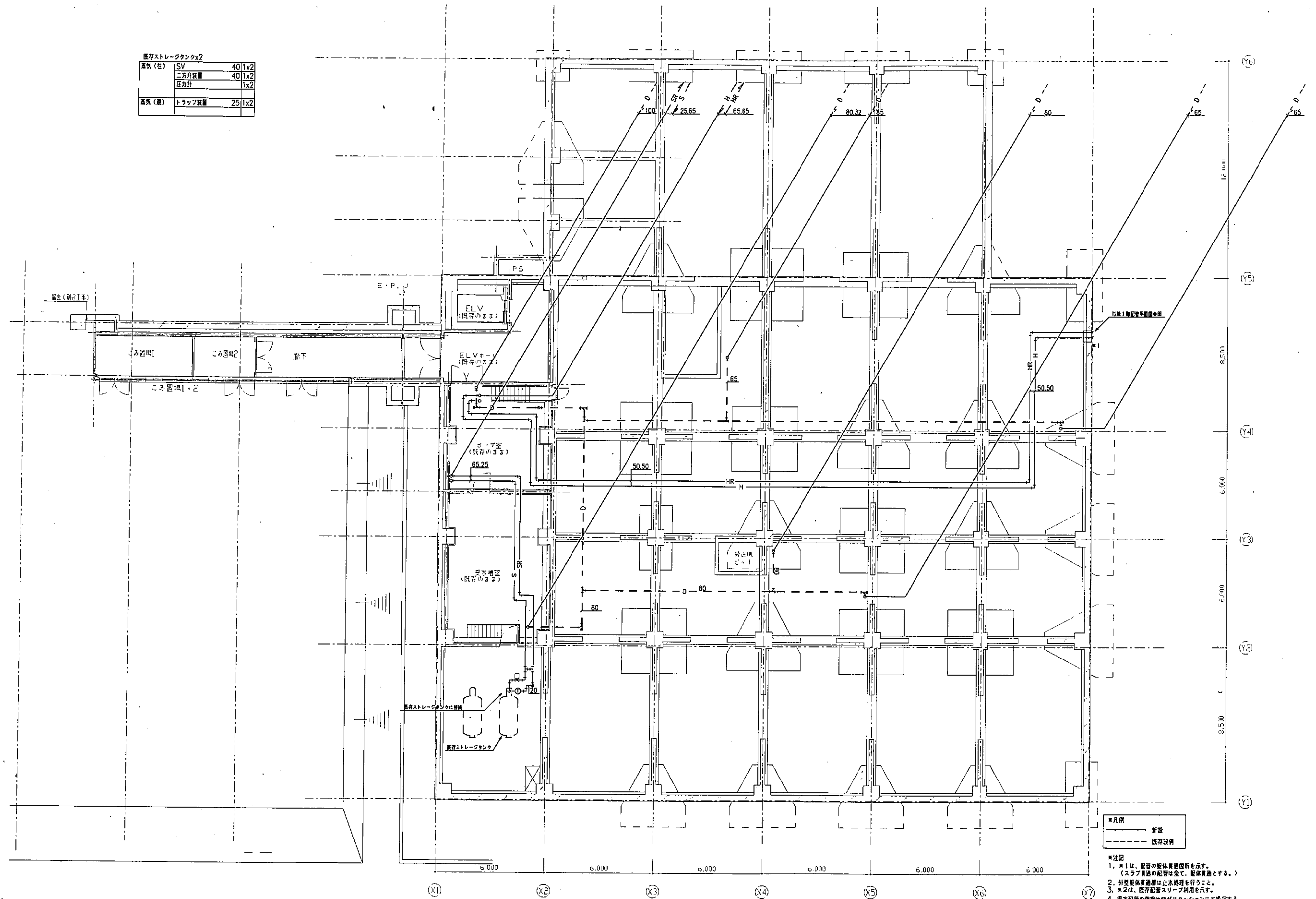
既存機械室配管詳細図(下部)

冷媒管サイズリスト		
管径	長さ	ガス量
①	6.4	12.7
②	9.5	15.9
③	9.5	19.1
④	9.5	22.2
⑤	12.7	25.4
⑥	12.7	28.6
⑦	15.9	28.6
⑧	15.9	31.8



<div></div> <div>株式会社 山下設計 YAMASHITA SEKKEI INC. ARCHITECTS, ENGINEERS & CONSULTANTS</div>	賞与/番号		記名	捺印	年月	曜日	時間	時刻発表	訂正	略記	がんセンター東館改修機械設備 (その1) 工事	埼玉県病院局 がんセンター建設課						図面内容		図面番号	
	代表 設計者	一級建築士 第274713号	佐藤 利也	2013. 7. 10	2013. 7. 12	2013. 7. 16	縮尺	N.S.				区分	機械設備図	4301							
商品 設計者	一級建築士 第158571号 設備設計一級建築士 第1584号	倉田 雅史																			

既存ストレージタンクx2			
高気(注)	SV	40	1x2
	二方弁装置	40	1x2
	圧力計	1	1x2
高気(注)	トラップ装置	25	1x2



※凡例
 — 新設
 --- 既存設備

※注記
 1. ※1は、配管の配管通過箇所を示す。
 (スラブ貫通の配管は全て、配管貫通とする。)
 2. 外装配管通過部は止水処理を行うこと。
 3. ※2は、既存配管スリーブ利用を示す。
 4. 温水配管の伸縮は曲がりクッションにて吸収する。

